

若手職員の技術力向上を目指して

～紀伊半島南部の施工現場で3者合同の勉強会を実施しました～

～紀伊山系砂防事務所～

知識の吸収や説明技術の向上を目指し、国土技術政策総合研究所、紀南河川国道事務所、紀伊山系砂防事務所から入省4年目までの若手職員が一同に集まって、他事務所の現場視察や自らが担当する工事の説明を現地で行う、若手勉強会を2日間にわたって開催しました。

<開催日>

令和5年12月19日（火）10時30分～17時00分
12月20日（水）9時00分～15時00分

<見学場所>

1日目：熊野地区、那智川地区、紀伊半島大水害慰霊碑、
大規模土砂災害対策技術センター
2日目：高岡輪中堤、市田川排水機場、国道42号熊野道路

<参加人数>

国土技術政策総合研究所 9名、
紀南河川国道事務所 3名、紀伊山系砂防事務所 5名



大規模土砂災害対策技術センターでの研修風景

紀伊山系砂防事務所管轄エリア

熊野地区

砂防堰堤、床固工群の進捗状況を説明



紀南河川国道事務所管轄エリア

高岡輪中堤

輪中堤の整備経緯を説明



那智川地区(金山谷川)

游砂地の進捗状況を説明



市田川排水機場

排水機場の役割を説明



紀伊半島大水害慰霊碑

土石流被害の状況を説明



参加したみなさんの感想

- ・各位、職務に対して熱心で意欲的であり、自らも普段の業務により一層励もうと感じた。
- ・説明のために下調べを行い、参加者の意見や質問に答えることで担当現場に対する理解が深まった。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

